

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

8

Aug 2019
No.293



多くの人と癒しの時間を共有したい

ENJOY LIFE

エンジョイライフ

三川支所管内 武田 恵さん(52)



ブレンドしたハーブなどは色合いが良く、飾っていても綺麗です。

会社員として働いていた5年前、日々の疲れを取ろうとアロママッサージのお店に行きました。ハーブを使ったアロマの心地よい香りを嗅ぎながらのマッサージに感銘を受け、その後4年間、ハーブとアロマについて様々なことを学びながら資格を取得し、サロンを開業。現在は、ハーブの講師として地域の方々にハーブの良さを伝えています。

同サロンでは、ハーブを使ったリースやハーバリウム、染物などを始め、お茶や料理、アロマをブレンドしたスプレーなど、日常生活にも取り入れやすいものをテーマに教えています。私の家族や地域の方に、ハーブで癒しを与えることができた時がとても嬉しいです。

SHONOSEI TRY

庄農生トライ



私は食品について学びたいと思い、この庄内農業高等学校に入学しました。現在は「食品製造」の授業を選択し、庄農カスタムカスターを使用した大判焼き作りに取り組んでいます。大判焼きに合うカスターの固さを試行錯誤しながら、クラスメイトと共にオリジナリティーのある大判焼きを求めて授業に励んでいます。実際に作ってみるとカスターと生地を作るにも火加減が大事になってくるなど、毎時間新しいことに気付かされます。また、一つの食品を作ることの難しさも知り、自分の中での食べ物への感謝もより深まりました。

卒業後は、高校で学んだ「食」に関する知識と生まれ育った地域の魅力を活かし、人に感動を与える仕事を就きたいです。

食と地元の魅力で人に感動を与える

食品科学科3年 翁持 まどかさん 鶴岡市



自分が食べたいと思えるような野菜を育てたい

FAMILY FARM

ファミリーファーム

(耀一さん) 農家に生まれ、幼い頃から農業を手伝っていた私。年を重ねるにつれ、「農業の知識をもっと身に着けたい」「様々な野菜の栽培に挑戦したい」と考えるようになりました。農林大学校で3年間学習し、就農することとなりました。現在は、父と協力しながら水稻栽培をしている他、アスパラガス、プチヴェール®、ミニトマトなどを自分で栽培しています。手塩にかけて育てた米や野菜を家族や地域の方に「美味しい」と食べてもらえることがやりがいになっています。

今年、アスパラガスに病害が発生し、収量確保には至らず、マニュアルのない自然を相手にした農業に難しさを感じることもありました。しかし、更に知識を増やし、食味や品質に自信の持てるものを作ろうと再認識できる良い機会になりました。

今後は、花きや果樹なども勉強し、経営の幅を広げられるよう親子二人三脚で頑張っていきます。



羽黒支所管内 兼子 耕一さん(62)・耀一さん(23)



大切な時は協力し合える仲の良い3人組です！

あいとキッズ

AITO KIDS

こんの 今野 碧人くん(10)・朱理ちゃん(7)・有彩ちゃん(3)

碧人くんは3年生の時から野球のスポーツ少年団に通っています。トスバッティングを中心に、たくさん練習しています。

体を動かすことも大好きな朱理ちゃん。妹のおむつを替えたり保育園の準備を手伝うなど、とても面倒見の良いお姉ちゃんです。

有彩ちゃんはお姉ちゃんが大好きで、よく真似をしながらお花摘みやプランコなどで遊ぶことに夢中です。

「健康で怪我無く育ってほしい」とご家族からでした。



産直の店内はこ～んなかんじ

多種多様な食材がずらり!

当産直では、その日に産直協力会員が真心込めて作った新鮮でみずみずしい野菜・果物を入荷しています！そのほかに、提携JAの農産物や加工品、月山ワイン山ぶどう研究所で作られたワインやジュース、お肉・海産物・乳製品など様々な品物がずらりと並んでいます！

また、暑い今の季節にぴったりなソフトドリンクやアイスクリームが食べられるコーナーも！店の奥には手芸品や小物なども販売しています。

皆様のご来店を従業員一同、心からお待ちしております！



農産物を出荷して
いただける
産直協力会員を
随時募集しています！



産直「んめ農マルシェ」

〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1
TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880
E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

4月から9月までの間、下記の通りとなります。
営業時間：9:00～18:00
搬入時間：開店前が7:00～8:30
追加搬入が9:30～15:00
残品の引取り：当日引取りが18:00～18:30
翌日引取りが7:00～8:30

SNS開設しました！

この度、「産直「んめ農マルシェ」」がツイッター(Twitter)とインスタグラム(Instagram)を開設致しました。

旬な野菜や果物の情報、本日のおすすめ、イベントなど、お得な情報を画像や文字でわかりやすく・リアルタイムに発信しております。スマートフォンやパソコンをお持ちの方でインターネット環境にある方は、ぜひ閲覧頂き、フォローをお願い致します。

*フォロー…他人の投稿を自分のページ(タイムライン)で見られるよう登録すること



産直「んめ農マルシェ」1st Anniversary



産直「んめ農マルシェ」1周年感謝祭

日頃より産直「んめ農マルシェ」をご愛顧いただきありがとうございます。この度、皆様に支えられ当産直は1周年を迎えました。それに合わせ、7月27～28日に1周年感謝祭を開き、つや姫・雪若丸の特価販売、デラウェアの特売、先着100名にとちもちプレゼント、2000円以上お買い上げの方にたまごプレゼントなど、感謝祭限定の様々なイベントを催しました。また、ピーマンや白玉ねぎの詰め放題、店頭で販売された贈答用メロンなどにも来店者の注目を集めました。



店長からひとこと

昨年7月30日に、JA庄内たがわ初の産直施設として開店以来、あっという間に1年が経ちました。産直協力会員の皆様や多くのお客様に感謝申し上げます。

これまで試行錯誤しながら運営して参りましたが、現在は新鮮な農産物や生鮮物等の品揃えも良くなり、来客数も伸びてきています。これからも皆様の期待に応えていきます。

今後は、デラウェアやシャインマスカット、秋には当JA特産品「庄内柿」の販売を予定しております。産直「んめ農マルシェ」ならではの店作りを考えながら、旬の野菜・果物が買える産直にしていきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。 店長：榎本 満



JJAの特産品で選手を激励

当JAは7月31日、夏の甲子園出場を決めた鶴岡東高等学校を訪ね激励品を贈呈した。JA全農山形とJA鶴岡を交え、



当JAからは宮崎重美専務が同校の福井孝重法人理事副校長に「月山ぶどう果汁」等を手渡し、必勝祈願と選手の活躍の激励を行った。福井副校長は「皆様からの応援を糧にし、試合に勝って良い報告をしたい」と話した。

需要期に合わせ高単価出荷を図る

当JAみょうが部会は7月26日、温海集荷場で目揃え会を開き、出荷規格や集荷体制を確認した。今年度産は病害虫や



農林中央金庫職員が農家の現状を学ぶ

当JAは7月22日から8月2日まで、農林中央金庫山形支店の新採用員を研修生として受け入れた。農家のもとで農業実習などを通じ、JA組織の一員としての自覚を育み、農家を取り巻く現状を学ぶことが目的。



将来の職業選択に生かせる体験を



JJA NEWS

地域とJAを結ぶネットワーク
各地の話題を追って

出荷規格順守と高品質出荷を確実に

当JA枝豆部会は7月30日、羽黒分析センターで目揃え会を開き、出荷規格を見極めるために用意されたサンプルを部会員自ら選別し、規格順守の意識向上を図った。今年から収穫後の調整作業を委託できるお助けコースラインを藤島集荷場に集約し、作業の効率化に繋げた。また大型冷蔵庫を活用し、品質低下を防ぐことでより新鮮なものを消費者に届けられる体制を築いた。



仕上げ摘果で大玉確保へ

当JA羽黒支所庄内柿部会は7月16日、羽黒地区で庄内柿の仕上げ摘果講習会を開き、奇形果などを確実に摘果することが大玉生産に繋がることを確認した。庄内総合支庁農業技術普及課によると「果実肥大は順調に進み、開花期は平年より4日早いため大玉出荷が予想される」と総括。同部会は今後、分岐部付近の徒長枝を整理し、樹冠内部の日当たりの維持を徹底していく。



枝豆、高単価を追及

(株)あづみ農地保全組合は当JAや庄内総合支庁農業技術課と連携し、温海地区で枝豆の実証試験栽培を進めている。鶴岡市内で枝豆が多く出回る7月中旬前に出荷すれば高単価での販売が期待できる時期に向けて行われ、その収穫作業が7月18日から始まった。今年は収穫機を導入し、作業の省力化と効率化が大幅に進み、地元市場を中心に約2トンの出荷を計画している。



3市町にちゃぐりんを贈呈

当JAは7月9～10日、鶴岡市、庄内町、三川町の教育委員会へ食農教育の子ども雑誌「ちゃぐりん」を贈呈した。この取り組みは「食や農業」への関心を深めてもらおうと3年前からスタートし、今年は同JA管内の小学4年生を対象に、18小学校へ502部を贈る予定だ。同雑誌は農産物などをテーマにした漫画などを掲載しており、児童らからも好評を得ている。



果実肥大、順調に推移

当JA温室メロン部会員は7月4日、管内のハウスを巡回し、定植後の栽培管理などを確認した。巡回したハウスは5～6月に定植され、病害虫発生も少なく、順調に果実肥大が進んでいる。JA園芸特産指導員は「着果位置が低いと小玉に、高いと糖度が低下するので、今後も適切な位置を維持するよう」と指導した。



排水対策のポイントを学ぶ

当JA長ねぎ部会員は7月10日、生育状況や今後の栽培管理などを確認するため、三川町の圃場を巡回した。庄内総合支庁農業技術普及課によると、大雨・病害虫被害も見られなく順調に生育が進んでいるという。大雨対策として額縁明きよの設置と、畠間の溝と明きよを連結して排水を促すよう部会員へ呼び掛けた。



適度の降雨により発芽率・成苗率ともに高水準

当JA人参部会員は7月22日、生育状況や播種後の栽培管理などを確認するため、管内の圃場を巡回した。巡回した圃場は6月に播種。同行した庄内総合支庁農業技術普及課は、適度の降雨により発芽率・成苗率ともに良好だという。ゲリラ豪雨を想定し、明きよの設置と病害虫発生前の防除を部会員へ呼び掛けた。



目揃え会で規格を確認し、意思統一を図る

当JAオクラ部会は7月17日、羽黒支所で目揃え会を開いた。参加した約20人の部会員が、ネット詰めされたサンプルを手に取って出荷規格を確認し、高品質のオクラ出荷に向けて意識を高めた。JAは今後、病害虫と生理障害の発生を予想しており、病害虫の早期発見と適正防除、追肥の徹底を指導していく。



山形県沖地震で被害にあわれたお客様への支援策について

6月18日に発生しました地震において被害にあわれた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

庄内たがわ農業協同組合では、地震で被害にあわれた個人の方々の復興を支援するための融資について、右記の通りに金利引下げを実施させていただきます。

役職員一同、一日も早い復興をご祈念申し上げます。

1. ローン金利引下げ

対象商品	通常金利	引下げ幅	適用利率	お使いみち
リフォームローン	変動金利 年1.60%	年▲1.00%	変動金利 年0.60%	住宅修繕等
生活資金	変動金利 年2.00%	年▲1.00%	変動金利 年1.00%	墓石、家具修繕等

実施期間 令和元年7月22日(月)～12月30日(月)お申込み受付分まで

2. つるおか版被災住宅無利子融資制度の取扱い

令和元年8月5日(月)～ お取扱い開始を予定しております。

お問合せ先：信用部融資課（TEL 0235-64-4926）または各支所融資窓口

特長① 身体の障害状態により、働くことが困難となる状態になつた身体障害者手帳1級～4級の交付を受けた場合に保障します。

お問い合わせは各支所共済窓口まで

温海支所 0235-43-3411 三川支所 0235-66-2797
新余目支所 0234-43-4426 羽黒支所 0235-62-2140
立川支所 0234-56-2144 櫛引支所 0235-57-2994
藤島支所 0234-56-2155 朝日支所 0235-53-2512

詳しい情報は
こちらから⇒



共済Q&A

い~と
なう!

庄内たがわちや豆

みずみずしい緑色がきれいな

「庄内たがわちや豆」は、味が濃く甘味が口いっぱいに広がります。

250g×12袋 発泡入れ・保冷剤付き
3,900円（税込・送料別途）

【お問い合わせ・ご注文】JA庄内たがわ 営農販売部販売課

0235-64-4972 FAX0235-64-4920 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1

女性部と一緒にLet's cooking!



当JA女性部朝日支部は7月16日、朝日地区で「こどもと大人の料理教室」を開いた。親子連れなど約20人が参加し、女性部員からみず汁やちらし寿司、黒ごまプリンなどの作り方を教わり、笑顔で味わった。



オリジナルを一から仕上げる

当JA女性大学「あいとスクール」手芸と運動コースの第3回講座が7月11日、鶴岡市のゴトウ商会で開かれた。前講座に引き続き、ミシンでショルダーバックを作成し、オリジナルのバックを仕上げた。

助川チーム、2年連続優勝を果たす



当JA年金友の会連絡協議会は7月2日、庄内町で第25回ゲートボール大会を開いた。18チーム98人が4コートに分かれ、リーグ戦で競い合った結果、助川チーム（三川）が2年連続優勝を果たした。



当JAは7月7日、三川町でJA共済「アンパンマンこどもくらぶ」の会員世帯を対象に、記念撮影会・手作りアルバム教室を開いた。約80組の親子が参加し、アンパンマンと過ごした楽しい時間をアルバムに収めた。

各地で大盛況!! 組合員交流 ビアガーデン



7/24 第24回羽黒夏まつり

各地で夏まつりを盛大に開催しました。ショーや大抽選会など、盛りだくさんのイベントに会場は大いに盛り上がりました。



7/26 第20回JA新余目ふれあいビアガーデン



7/26 三川支所JA Gama Fest 2019



7/26 くしひき夏まつり2019



7/27 2019あさひ夏祭り

心の声

あなたの夏の過ごし方は？

ここ数年は6月に夫婦で「ふらり鉄旅」、7月は夏野菜の水かけや収穫に朝夕烟へ。「きうりはあといらねさげ」と言われますが、育っています。8月の盆過ぎには秋野菜が始まります。毎年あつという間の短い夏です。

M・Hさん【余目】

【余目】

登山をするなど、身近な野山に出て自然の涼しい風を感じたいです。景色も最高。汗を流した後の涼は気持ちいいです。少しでも冷房に頼らず、暑い夏を過ごしたいのですね。

Y・Uさん【余目】

クーラーの効いた部屋で温かいコーヒーを飲むことです。

A・Mさん【藤島】

実家の79歳の父が足の付け根を骨折し、リハビリ病院に入院しています。この夏は、夏休み中の孫を連れ、なるべくお見舞いに行きました。

J・Kさん【羽黒】

夕方の水撒きです。日が陰つてく

る17時半頃に家の前の堰にポンプを入れて、家の前の道路と脇の道路、庭の植木の上から全部に放水します。すると、家の中に涼しい風が入ってきますよ。ちなみに、鉢への水やりは屋根の雨水を貯めて利用しています。水道代も高いですから。

K・Sさん【羽黒】

私は海が大好きで毎年夏は泳ぎに行っています。でも、今お腹に赤ちゃんがいるので今年の夏は足だけしか入れないと想いますが、主人と一緒にで過ごす最後の夏なので、花火大会やバーベキュー、海を沢山見に行ったりなど、夏らしい遊びを満喫したいと思います！

N・Kさん【神奈川県】



今月の
プレゼント
ソレイユ・ル・パン
甲州ショール・リー
2名様

9月号のテーマ「あなたの夏の思い出は？」

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・メールにご記入の上ご応募ください。

①テーマの答え(掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号

③広報誌の感想、JAへの意見・要望など

【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字備中下3-1

E-mail tagawa@ja-shonai.or.jp

【しおり】令和元年8月30日(金) 当日消印有効

*ご応募頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

*当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせて頂きます。

JA庄内たがわふれあい情報誌

aito

Aug 2019
No.293

発行／庄内たがわ農業協同組合

〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1

TEL.0235-64-3000

電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp

印刷／庄内農村工業農業協同組合連合会

JA庄内たがわホームページ

もつけだねっと 検索



さいとうみく
齋藤 美玖 さん(20)立川支所管内

現在、大学に通いながらバレーボール部に所属しています。秋に行われる全国大会出場を目指し、日々の練習に打ち込んでいます。また、公務員を目指し勉学にも励んでいます。

休日は、自炊して料理のレパートリーを増したり、友達とショッピングに出かけます。部活の合間に縫って、大学生活を満喫しています。